

2009年度

科目名	テニス		
担当教員	亀井 安子		
配当	人社1	コード	44640
開期	後期	講時	木曜日4限
		単位数	1
授業テーマ	個人スポーツの基礎技術とルール・マナー・指導方法を学びます。		
目的と概要	テニスは明治11年にアメリカのリーランドによって伝承されたもので、競技種目の中でもマナーやルールが厳しいスポーツであり、(ウェアの規制、声援や観客に対するの制約など)学校スポーツ、プロスポーツ、生涯スポーツとして人気の高い競技種目である。この授業では、スポーツにおけるマナーやルールの大切さを知り、テニスの技術だけでなく指導方法、テニスの歴史を学びます。		
成績評価法	積極的な授業への参加姿勢30% 技能点30% ペーパーテスト40%の総合点で評価します。		
テキスト	特に定めません。適時配布します。		
参考書	テニス教本 日本プロテニス協会編 テニスダブルスのゲームプラン 岡田邦子		
履修に当たっての注意・助言	天候に左右される授業です。雨天の場合は体育館または教室を使用します。 テニスコート用シューズを使用して下さい。(踵の無いシューズ)		
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 授業の進め方、施設、安全性について。 2. テニス基本技術Ⅰ グリップの握り方・素振り・ステップ 3. テニス基本技術Ⅱ グランドストローク(フォア・バック) 4. 基本技術Ⅱと応用 ボレー・ロビング・サービス 5. ゲーム形式シングルスⅠ ルール説明・審判方法 6. ゲーム形式シングルスⅡ 指導法・審判 7. ゲーム形式ダブルスⅠ 指導法・ゲーム・審判 8. ゲーム形式ダブルスⅡ 指導法含む ゲーム・審判 9. ダブルスシステムゲーム ルール説明・ゲーム・審判 10. ダブルス応用技術 指導法含む 11. 応用技術とシステムゲームⅠ ゲーム・審判テスト 12. 応用技術とシステムゲームⅡ ゲーム・審判テスト 13. 応用技術とシステムゲームⅢ ゲーム・審判テスト 14. 講義テニスの歴史Ⅰ 15. 講義 指導法テスト含む <p>※ 基本的にテニスコートを利用しますが、雨天の場合は体育館または教室を使用します。</p>			